

2024年2月6日

株式会社日立システムズエンジニアリングサービス

## 「Snyk」のライセンス販売とお客さまのソフトウェアぜい弱性対策を ワンストップで支援する関連サービスの提供を開始

株式会社日立システムズエンジニアリングサービス（取締役社長：桑原 俊夫、本社：神奈川県横浜市／以下、日立システムズエンジニアリングサービス）は、デベロッパーファーストのセキュリティプラットフォームを提供する Snyk 株式会社（代表：ピーター・マッケイ、本社：東京都渋谷区／以下、Snyk 社）とリセラー契約を締結しました。世界最大規模のぜい弱性データベースを有するぜい弱性管理ツール「Snyk（スニーク）」の日本国内でのライセンス販売と、導入・運用支援をワンストップサービスとして提供開始します。

### ■提供サービス

日立システムズエンジニアリングサービス内における「Snyk」の導入から開発プロセスの定着化までの実績に基づく運用ノウハウを生かし、以下の「Snyk」関連サービス（今後、拡充予定）を提供します。

- ① 「Snyk」のライセンス販売
- ② 「Snyk」導入支援サービス

「Snyk」と連携するソースコード管理ツール（SCM）との連携や、他の開発ツールの設定など、開発・セキュリティ・運用（DevSecOps<sup>\*1</sup>）環境の構築を支援します。

- ③ セキュリティ診断サービス

「Snyk」が提供する静的解析<sup>\*2</sup> 点検のほか、アプリケーション診断やサーバー/ネットワークのインフラ診断などの動的解析<sup>\*3</sup> 点検も合わせて複合的な解析を提供します。

\*1 DevSecOps：開発(Development)、セキュリティ(Security)、運用(Operations)の手法を組み合わせたソフトウェア開発手法

\*2 静的解析：プログラムを動かさずにソースコードなどを解析する手法

\*3 動的解析：プログラムを動かしながらプログラムの振る舞いを解析する手法

### ■ぜい弱性管理ツール「Snyk」の概要

「Snyk」は、ソースコードやオープンソースソフトウェアとその依存関係、コンテナや IaC（Infrastructure as a Code）におけるぜい弱性を検出し、修正を支援します。セキュリティ対策を開発の上流工程へ移行することで、後工程におけるセキュリティ部門や品質保証部門の負担を減らし、開発コストの削減、ソフトウェアリリースのスピードアップに貢献します。

詳細は <https://www.hitachi-systems-es.co.jp/service/snyk/index.html> をご覧ください。

# News Release

「Snyk」は、以下の機能を提供します。

製品名	機能
Snyk Open Source	依存関係にあるオープンソースソフトウェアのぜい弱性を解析する
Snyk Container	コンテナイメージ内のぜい弱性を検知する
Snyk Infrastructure as Code	IaC の設定ファイルのぜい弱性を解析する
Snyk Code	開発中のソースコードのぜい弱性を検査・静的解析する

詳細は <https://go.snyk.io/jp-lp> をご覧ください。

## ■背景

サイバーセキュリティ対策に積極的な欧州や米国では、サイバーレジリエンス法（欧州）、大統領令（米国）により、サイバーセキュリティ対策の規制強化を推進しています。日本においても CS/SU 法規が 2022 年から施行され、経済産業省は 2023 年 7 月に「ソフトウェア管理に向けた SBOM（Software Bill of Materials）<sup>\*4</sup>の導入に関する手引」を公開しました。

また、経済産業省は同年 1 月に EC サイトのぜい弱性対策と本人認証の仕組みを導入することを義務化する方針を固め、2024 年 3 月末までに、全ての EC サイトがぜい弱性対策と本人認証を導入することを、検討会の報告書案に盛り込んでいます。

このように、国内でもソフトウェアぜい弱性対応の必要性が求められる中、日立システムズエンジニアリングサービスは、各種ソフトウェアの継続的なぜい弱性対策を開発時点からサポートする「Snyk」を利用し、ぜい弱性を悪用したサイバー攻撃からのリスクを低減させるサービスの提供に向け、この度、Snyk 社とリセラー契約を締結しました。

\*4 SBOM（ソフトウェア部品表）：ソフトウェアコンポーネントやそれらの依存関係の情報も含めた機械処理可能な一覧リストのこと。

## ■Snyk 社について

Snyk 社は、開発者セキュリティのリーダーです。Snyk 社は、世界中の開発者が安全なアプリケーションを構築し、セキュリティチームがデジタル世界の要求を満たすことができるように支援します。開発者ファーストのアプローチにより、組織はコードからクラウドまで、アプリケーションの重要なコンポーネントをすべて保護でき、開発者の生産性の向上、収益の増加、顧客満足度の向上、コスト削減、全体的なセキュリティ体制の向上につながります。「Snyk」の Developer Security Platform は、開発者のワークフローと自動的に統合され、セキュリティチームが開発チームとコラボレーションできるように構築されています。「Snyk」は現在、Asurion、Google、Intuit、MongoDB、New Relic、Revolut、Salesforce などの業界リーダーを含む、世界中の 2,500 社のお客さまに使用されています。

詳細は <https://snyk.io/jp/> をご覧ください。

# News Release

## ■日立システムズエンジニアリングサービスについて

日立システムズエンジニアリングサービスは、1970年の設立以来、システム開発、システム基盤設計・構築サービスや、システム運用サービス等、幅広いソリューションを提供し、先進の技術力と問題解決能力を高め、お客さまから真に信頼されるITサービス企業をめざして取り組んでいます。

詳細は <https://www.hitachi-systems-es.co.jp/> をご覧ください。

## ■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズエンジニアリングサービス お問い合わせ Web フォーム

<https://www.hitachi-systems-es.co.jp/contact/index.html>

以上

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

\*掲載内容は発表時点の情報に基づくものであり、予告なく変更される可能性があります。